

## ■株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日  
 剰余金の配当基準日 3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）  
 定時株主総会 毎年6月  
 単元株式数 1,000株  
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
 特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社  
 公告方法 電子公告（<http://www.kato-works.co.jp/>）  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほインベスターズ証券 本店および全国各支店 プラネットブース（みずほ銀行内の店舗）  みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほインベスターズ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

## ■ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様向けのIR情報をはじめ、最新の企業活動をお知らせするニュースリリースなど、様々な情報発信を行っております。

<http://www.kato-works.co.jp/>

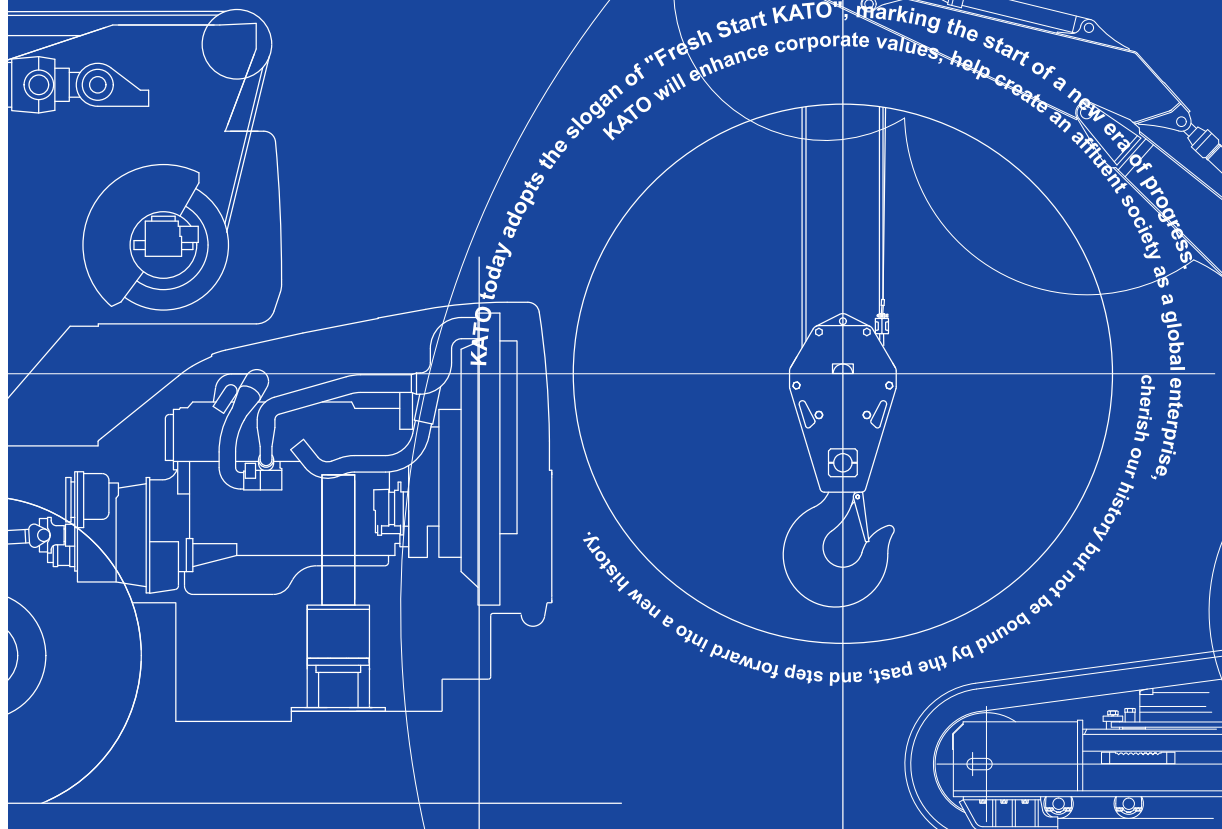


**KATO** 株式会社 加藤製作所

本社 〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目9番37号 ☎03-3458-1111

# KATO

"Today's dialogue leads to tomorrow's technology"



[www.kato-works.co.jp](http://www.kato-works.co.jp)

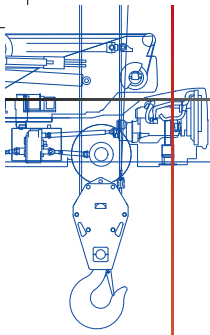
## KATO Report

第113期ご報告

2011/4/1～2012/3/31

株式会社 加藤製作所

証券コード 6390



# Progress To The Next Stage

次なるステージに進化するため  
あらゆる革新的な取り組みを実行し  
企業価値の向上を目指し  
世界的企業として豊かな社会作りに貢献します

## Contents

株主の皆様へ	2
財務ハイライト	4
部門別概況	5
連結決算の概要	7
単体決算の概要	9
会社概要	10



平成24年6月

代表取締役社長

加藤 公康

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第113期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の事業の概況をとりまとめましたので、ご報告申し上げます。

### ■当期の概況

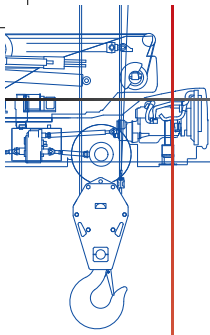
当連結会計年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）におけるわが国経済は、東日本大震災やタイ国の洪水被害等の影響により、中盤までは混乱状態が続きましたが、後半には、落ち着きを取り戻してまいりました。

しかしながら、欧州経済に対する不信感や、中国経済の先行き不透明感は払拭されず、さらに一時ほどではないにしても円高状態が続いたこともあり、総じて力強さに欠ける状況にて推移いたしました。

当社グループの事業環境は、中国の油圧ショベル需要の伸び悩みはありますものの、国内の建設用クレーンならびに油圧ショベルにつきましては、震災からの復興需要もあり、回復の兆しがみられます。

このような状況下、当社グループは、建設用大型クレーンを中心に、さらなる需要の拡大を目指し、積極的な営業活動を展開するとともに、引き続き適正価格の維持と、コストの低減に注力いたしました。

その結果、当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高575億8千8百万円（前年同期比120.1%）、営業利益31億8千2百万円（前年同期比240.3%）、経常利益33億2千9百万円（前年同期比264.1%）



となり、当期純利益は26億4千2百万円（前年同期比206.5%）となりました。

### ■今後の見通しと課題

昨年発生した東日本大震災による被災地の復旧復興が強く求められているなか、当社の建設機械は被災地の現場からも高い信頼をいただいております。当社グループとしての社会的責任を認識し、ご期待に応えるため復旧復興に不可欠な建設用クレーンや油圧ショベルなど各種建設機械を迅速に供給できるよう、引き続き全社で取り組んでまいります。

当社グループの中長期的な経営戦略として、収益性の改善を最大の課題として位置づけ、原価低減プロジェクトチームを中心に、設計、調達、製造の各部門を横断的に組織し、利益確保のための体質改善を推し進めております。

また、中国を始めとした新興国の市場開拓および販路の拡充を優先目標とし、国内においても買い替え需要確保に留まらず、新製品の投入、部品やメンテナンスなど多方面からの利益向上を目指してまいります。

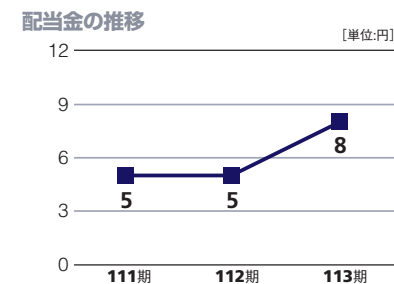
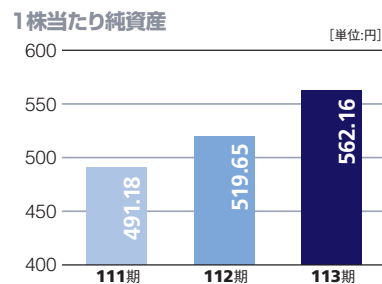
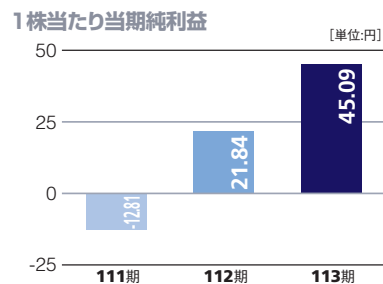
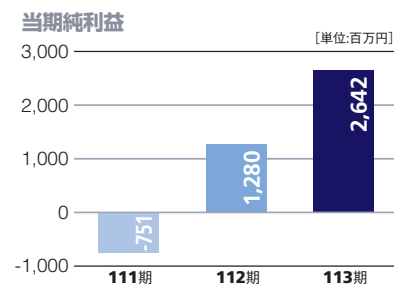
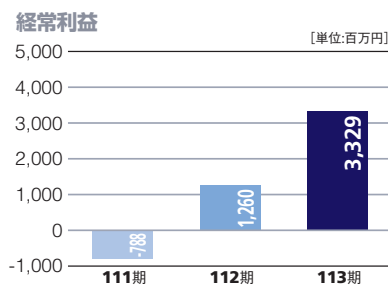
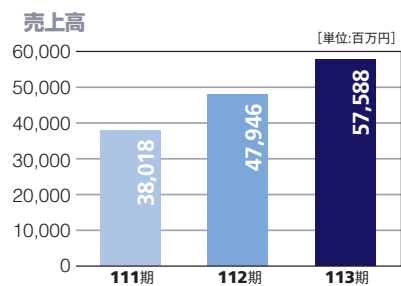
当社グループは、未来に向けたあらゆるイノベーションに取り組んでまいりました。そしてさらに、

次なるステージに進化することを誓って“Progress To The Next Stage”をスローガンに掲げ、全社一丸となって目標に向かってベクトルを合わせるとともに、日々変貌する経済環境に的確に対応するべく、より一層の経営のスピード化と効率化を高め、関係する全ての方々からさらに信頼される会社となるため、コーポレート・ガバナンス体制を充実し、経営の健全性確保に努めてまいります。

技術優先のメーカーとして国内外に信頼をいただいておりますグローバル・ブランド「**KATO**」をさらに確固たるものにするため、社会における存在価値を高め、企業価値の向上を図ってまいります所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

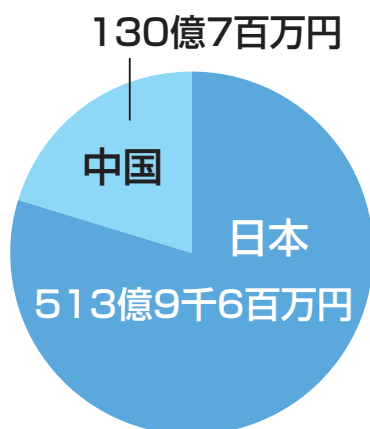
	111期		112期		113期	
	連	結	連	結	連	結
売上高 (百万円)	単	38,018	単	47,946	単	57,588
経常利益又は経常損失(△) (百万円)	独	△788	独	1,260	独	3,329
当期純利益又は当期純損失(△) (百万円)	△1,396	△751	△286	1,280	1,975	2,642
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△) (円)	△1,068	△751	△44	21.84	1,605	2,642
1株当たり純資産 (円)	△18.23	△12.81	△0.77	21.84	27.40	45.09
配当金の推移 (円)	491.18	491.18	476.52	519.65	498.64	562.16
	5	5	5	5	8	8



## Business Segment Overview

### 部門別概況

#### セグメント別



製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」および「中国」の2つの報告セグメントとしております。セグメント別売上高、利益には内部取引を含んでおります。

#### 日本

日本では、東日本大震災からの復興需要にも支えられ、建設用クレーン・油圧ショベル等の建設機械の受注環境に回復傾向がみられます。建設用クレーンにつきましては、新たに市場投入いたしました400トン吊り大型オールテレーンクレーンKA-4000Rを筆頭に、各種大型機械が堅調に推移したことにより、売上高は513億9千6百万円（前年同期比121.0%）となり、セグメント利益（営業利益）は19億2千8百万円（前年同期は4億4千4百万円の損失）となりました。

#### 中国

中国における油圧ショベルの需要は、金融引き締め策の影響から足踏み状態が続いており、未だ上昇傾向はみられません。売上高は130億7百万円（前年同期比103.7%）となり、セグメント利益（営業利益）は12億9千3百万円（前年同期比67.4%）となりました。

#### 主要品目別

##### ① 荷役機械

東日本大震災からの復興需要もあり、国内では堅調に推移いたしました。ただ、海外も含め、未だ力強い展開にまでは至っておりません。売上高は305億2千6百万円（前年同期比143.7%）となりました。

##### ② 建設機械

国内においては、東日本大震災の復興需要から、前年同期を上回る水準で推移いたしましたものの、中国をはじめ、その他の海外地域におきましては、厳しい状況にて推移いたしました。売上高は258億5千4百万円（前年同期比100.8%）となりました。

##### ③ 路面清掃車等

路面清掃車等につきましては、売上高12億7百万円（前年同期比114.6%）となりました。



●SR-250R E-JIB



●KL-6000 (新製品)



●KA-4000R



●HD308USV



●HD513MRV ショートリーチ解体仕様機 (新製品)



●HD820V



●HS-800W (路面清掃車)

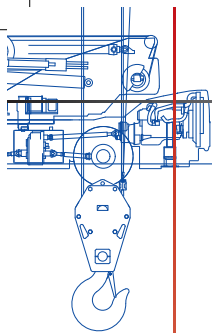


●MV-400C (万能吸引車)



●S-450C (スノースーパー)





## Consolidated Financial Statement

### 連結決算の概要

#### 連結貸借対照表

[単位:百万円]

科 目	2010年度 (前期)	2011年度 (当期)
	2011年3月31日現在	2012年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>63,369</b>	<b>74,762</b>
現金及び預金	12,860	13,858
受取手形及び売掛金	29,236	37,150
商品及び製品	9,099	10,772
仕掛品	3,437	3,057
原材料及び貯蔵品	6,844	8,636
繰延税金資産	903	1,111
その他	1,112	966
貸倒引当金	△124	△790
<b>固定資産</b>	<b>11,862</b>	<b>11,413</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>7,878</b>	<b>8,112</b>
建物及び構築物	3,788	3,522
機械装置及び運搬具	1,067	1,172
土地	2,744	2,744
建設仮勘定	106	499
その他	171	174
<b>無形固定資産</b>	<b>138</b>	<b>110</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,845</b>	<b>3,191</b>
投資有価証券	1,413	1,448
破産更生債権等	2,597	1,069
繰延税金資産	1,138	538
その他	1,269	1,204
貸倒引当金	△2,574	△1,069
<b>資産合計</b>	<b>75,231</b>	<b>86,176</b>

科 目	2010年度 (前期)	2011年度 (当期)
	2011年3月31日現在	2012年3月31日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>32,055</b>	<b>37,363</b>
支払手形及び買掛金	17,480	20,588
短期借入金	8,390	9,605
1年以内返済予定の長期借入金	3,771	4,215
未払法人税等	126	147
割賦販売前受利息	1,242	1,340
賞与引当金	305	446
製品保証引当金	195	298
その他	544	722
<b>固定負債</b>	<b>12,717</b>	<b>15,865</b>
長期借入金	11,388	14,535
退職給付引当金	730	730
役員退職慰労引当金	587	595
その他	11	4
<b>負債合計</b>	<b>44,773</b>	<b>53,228</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>30,548</b>	<b>32,868</b>
資本金	2,935	2,935
資本剰余金	7,109	7,109
利益剰余金	20,527	22,848
自己株式	△25	△25
その他の包括利益累計額	△90	79
その他有価証券評価差額金	29	42
為替換算調整勘定	△119	37
<b>純資産合計</b>	<b>30,458</b>	<b>32,947</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>75,231</b>	<b>86,176</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

[単位:百万円]

科 目	2010年度 (前 期) 2010年4月 1日~ 2011年3月31日	2011年度 (当 期) 2011年4月 1日~ 2012年3月31日
売 上 高	47,946	57,588
売 上 原 価	41,750	48,692
売 上 総 利 益	6,195	8,895
販売費及び一般管理費	4,870	5,712
営 業 利 益	1,324	3,182
営業外収益	745	653
営業外費用	808	506
経 常 利 益	1,260	3,329
特 別 利 益	122	5
特 別 損 失	6	28
税金等調整前当期純利益	1,376	3,306
法人税、住民税及び事業税	230	276
法人税等調整額	△133	387
少数株主損益調整前当期純利益	1,280	2,642
当 期 純 利 益	1,280	2,642

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

[単位:百万円]

科 目	2010年度 (前 期) 2010年4月 1日~ 2011年3月31日	2011年度 (当 期) 2011年4月 1日~ 2012年3月31日
営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△359	△2,564
投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△636	△907
財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	2,954	4,482
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△172	△11
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	1,785	997
現金及び現金同等物の 期 首 残 高	11,075	12,860
現金及び現金同等物の 期 末 残 高	12,860	13,858

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書 2011年度(当期) 2011年4月1日~2012年3月31日

[単位:百万円]

項 目	株 主 資 本					その他の包括利益累計額			純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
2011年4月1日残高	2,935	7,109	20,527	△ 25	30,548	29	△ 119	△ 90	30,458
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△ 322		△ 322				△ 322
当期純利益			2,642		2,642				2,642
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						12	157	169	169
連結会計年度中の変動額合計	—	—	2,320	△0	2,319	12	157	169	2,489
2012年3月31日残高	2,935	7,109	22,848	△ 25	32,868	42	37	79	32,947

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# Non-Consolidated Financial Statements

## 単体決算の概要

### 貸借対照表

[単位:百万円]

科 目	2010年度 (前期) 2011年3月31日現在	2011年度 (当期) 2012年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>57,780</b>	<b>68,853</b>
現金及び預金	12,808	11,607
受取手形	16,480	18,443
売掛金	9,609	15,474
商品及び製品	7,708	8,025
仕掛品	3,398	3,052
原材料及び貯蔵品	5,161	5,972
前渡金	263	215
前払費用	98	106
繰延税金資産	1,014	1,356
短期貸付金	800	5,000
その他	835	612
貸倒引当金	△399	△1,014
<b>固定資産</b>	<b>13,990</b>	<b>12,998</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>7,018</b>	<b>6,731</b>
建物	3,162	2,944
構築物	304	264
機械及び装置	638	618
車両運搬具	66	55
工具、器具及び備品	102	103
土地	2,744	2,744
<b>無形固定資産</b>	<b>78</b>	<b>49</b>
特許権	2	0
ソフトウェア	60	34
その他	14	14
<b>投資その他の資産</b>	<b>6,893</b>	<b>6,217</b>
投資有価証券	289	305
関係会社株式	4,179	4,179
破産更生債権等	2,597	1,069
保険積立金	1,088	1,121
繰延税金資産	1,138	538
その他	174	72
貸倒引当金	△2,574	△1,069
<b>資産合計</b>	<b>71,770</b>	<b>81,852</b>

### 負債の部

科 目	2010年度 (前期) 2011年3月31日現在	2011年度 (当期) 2012年3月31日現在
<b>流動負債</b>	<b>31,123</b>	<b>36,761</b>
支払手形	12,651	15,635
買掛金	4,057	4,477
短期借入金	8,390	9,605
1年内返済予定の長期借入金	3,771	4,215
未払金	13	12
未払法人税等	55	65
未払費用	264	361
前受金	75	140
預り金	45	59
割賦販売前受利息	1,242	1,340
賞与引当金	305	446
製品保証引当金	195	298
その他	56	103
<b>固定負債</b>	<b>12,717</b>	<b>15,865</b>
長期借入金	11,388	14,535
退職給付引当金	730	730
役員退職慰労引当金	587	595
その他	11	4
<b>負債合計</b>	<b>43,841</b>	<b>52,626</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>27,901</b>	<b>29,183</b>
資本金	2,935	2,935
資本剰余金	7,109	7,109
資本準備金	7,109	7,109
利益剰余金	17,880	19,164
利益準備金	733	733
その他利益剰余金	17,146	18,430
研究開発積立金	1,460	1,460
別途積立金	15,360	14,860
繰越利益剰余金	326	2,110
<b>自己株式</b>	<b>△25</b>	<b>△25</b>
評価・換算差額等	28	41
その他有価証券評価差額金	28	41
<b>純資産合計</b>	<b>27,929</b>	<b>29,225</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>71,770</b>	<b>81,852</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 損益計算書

[単位:百万円]

科 目	2010年度 (前期) 2010年4月1日~ 2011年3月31日	2011年度 (当期) 2011年4月1日~ 2012年3月31日
<b>売上高</b>	<b>42,487</b>	<b>51,396</b>
<b>売上原価</b>	<b>38,151</b>	<b>44,509</b>
<b>売上総利益</b>	<b>4,336</b>	<b>6,887</b>
販売費及び一般管理費	4,786	4,962
<b>営業利益又は営業損失(△)</b>	<b>△449</b>	<b>1,924</b>
<b>営業外収益</b>	<b>828</b>	<b>1,071</b>
<b>営業外費用</b>	<b>665</b>	<b>1,020</b>
<b>経常利益又は経常損失(△)</b>	<b>△286</b>	<b>1,975</b>
<b>特別利益</b>	<b>164</b>	<b>—</b>
<b>特別損失</b>	<b>6</b>	<b>28</b>
<b>税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△)</b>	<b>△129</b>	<b>1,946</b>
法人税、住民税及び事業税	33	87
<b>法人税等調整額</b>	<b>△118</b>	<b>253</b>
<b>当期純利益又は 当期純損失(△)</b>	<b>△44</b>	<b>1,605</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 会社の概要 (2012年3月31日現在)

創業	明治28年
会社設立	昭和10年1月
株式	発行可能株式総数 234,000,000株 発行済株式総数 58,717,936株
資本金	2,935,896,800円
従業員数	605名 (連結731名)
主要製品	● 荷役機械

ラフテレーンクレーン (ラフター®)  
 オールテレーンクレーン (オルター®)  
 〈全油圧式〉トラッククレーン  
 積載型クレーン (キャブバック®)  
 〈全油圧式〉クローラクレーン

● 建設機械  
 〈全油圧式〉ショベル  
 アースドリル (シティドリル®)  
 全回転式ボーリングマシン  
 ● 路面清掃車等  
 〈真空吸込式〉高速路面清掃車  
 〈超真空式〉万能吸引車 (マルチバック®)  
 空港用除雪車 (スノースィーバ)

## ■ 役員 (2012年6月28日現在)

代表取締役会長	加藤 正雄
代表取締役社長	加藤 康二
取締役常務執行役員	加藤 博博
取締役執行役員	工藤 史博
取締役執行役員	米田 美津男
取締役執行役員	岡田 啓二
執行役員	高橋 一秋
執行役員	北川 靖
執行役員	石丸 孝博
執行役員	柳城 正樹
執行役員	村上 正二
執行役員	小西 二郎
執行役員	井出 洋峰
執行役員	白雲 一
常勤監査役	向井 賢
常勤監査役	赤神 茂
監査役	林 功
監査役	室中 道雄

(注) 監査役林 功および監査役室中 道雄の両氏は、社外監査役であります。

## ■ 主要工場



茨城工場 (茨城県猿島郡五霞町)



群馬工場 (群馬県太田市)



加藤(中国)工程机械有限公司(中国江蘇省昆山市)